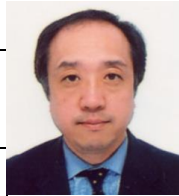


<p>[氏名] 金田 勇 福島県出身、1955年生</p>	
<p>[現職] 金田公認会計士・税理士事務所代表</p>	
<p>[学生へのメッセージ] 租税法は職業専門家や税務行政庁のための学問ではない。企業経営者を目指す者であれば、租税法を学習すべきである。なぜならば、企業は経済活動を行う上で、多くの利害関係者をもっており、その利害関係者の中で重要な利害関係者といえ、租税（税金）で結びついている国・地方公共団体であり、企業の経済活動ないし経営から課税問題を切り離すことはできないからである。また、租税法の学習には、法律学、経済学、経営学、会計学などの分野からの理解と知識も必要とされる。租税法の学習を通じて、隣接諸科学の基本的な考え方も学ぶことができるので、多くの学生に学習して欲しい。なお、実務家教員として理論と実務の関係について、積極的に話していきたいと思っている。</p>	
<p>[専門分野] 租税法、経営分析、税務会計</p>	
<p>[担当科目] 租税法概論</p>	
<p>[主な経歴]</p> <p>〔学歴〕</p> <p>1978 早稲田大学商学部卒業 1980 早稲田大学大学院商学研究科博士課程前期修了（商学修士） 1987 早稲田大学大学院経済学研究科博士課程前期修了（経済学修士）</p> <p>〔職歴〕</p> <p>1987－1991 太田昭和監査法人（現 EY新日本有限責任監査法人） 1990－ 金田公認会計士事務所代表 1991－ 金田税理士事務所代表 1993－1997 城西大学経済学部非常勤講師 1996－2004 駿河台大学経済学部・大学院経済学研究科非常勤講師 1996－2004 大蔵省財政金融研究所（現 財務省財務総合政策研究所）講師 2004－2005 青山学院大学経営学部第二部非常勤講師 2005－2010 青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科特任教授 2006－2020 法政大学大学院イノベーションマネジメント研究科兼任講師 2011－2014 青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科客員教授 2015－2020 青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科特任教授 2020－ 法政大学大学院イノベーションマネジメント研究科客員教授（現任）</p>	
<p>[主な研究業績/社会的活動]</p> <p>主な研究業績</p> <p>「格付けと企業分析」（『駿河台経済論集』1996、駿河台大学）、「わが国の証券市場における税制問題」（『駿河台経済論集』1997、駿河台大学）、公認</p>	

会計士試験論文式演習管理会計論（同文館 2008、共著）、企業不正対応の実務Q&A（同文館 2011 分担執筆）、「税法における非上場株式の評価について」（『会計プロフェッション 紀要』2018、青山学院大学）、「相続分の譲渡に関する課税問題」（『現代会計の基礎と発展』同文館 2019、分担執筆）など

社会的活動

公認会計士試験委員（2010－2011）、日本公認会計士協会修了考查運営委員会委員（2008－2011）、特定非営利活動法人国際会計教育協会評議員、日本内部統制研究学会評議員、一般社団法人日本公認不正検査士協会監事（現任）、日本公認会計士協会租税調査会専門委員（現任）、日本公認会計士協会学術賞審査委員会委員（現任）、など

[所属学会・団体]

日本税務会計学会、日本監査研究学会、日本経営分析学会、日本簿記学会、日本会計研究学会、日本内部統制研究学会、日本管理会計学会

[資格・表彰]

公認会計士、税理士、公認不正検査士